



ホームページ改ざんへのトータルな対策として、コストパフォーマンスに優れたBarracuda WAFを導入

WAF

Barracuda
Web Application Firewall Vx

[ユーザーデータ]

- 株式会社ディレクターズ

設立

- 2007年6月15日

資本金

- 3,000万円

事業内容

- ホスティング事業
- サーバ証明書取得代行業業
- メディア事業

本社所在地

- 東京都渋谷区渋谷3-27-11
祐真ビル新館10F

従業員数

- 22名

導入モデル

- Barracuda
Web Application Firewall
仮想アプライアンス

ディレクターズは、2007年に設立されたホスティングサービス企業。ホスティング事業を中心に、サーバ証明書取得代行業業、メディア事業などをてがけ、現在の社員数は22名。オフィスには会員制フリースペース『Re::Boot』も併設されている。同社の新たなセキュリティ対策として、Barracuda Web Application Firewall(以下 Barracuda WAF)を導入した経緯とその効果について、ディレクターズ 代表取締役 加藤慶氏、アシスタントエンジニア 末留雄介氏について詳しく伺った。

ホームページ改ざんへの緊急対策としてBarracuda WAFを活用

Q:ディレクターズではBarracuda WAFをどのように活用されていますか。

数ヶ月前に新規のお客様(以下 A社)から「ホームページ改ざんが発生したので、セキュリティ対応の支援を求めたい」と依頼があり、その対策に際しBarracuda WAFを主力アプリケーションとして活用しました。

A社からの問い合わせ内容は「自社管理していたコーポレートサイトがハッキングされ、異様なWebページに書き換えられた。ホスティング企業に問いあわせたが問題は解決しない。知人の紹介を通じてディレクターズなら解決能力があると知り、相談することに決めた」というものでした。まずA社のサーバを実地調査したところ、管理者ログインに厳重な制限をかけるなどセキュリティ対策は一定水準施されていました。しかし、アプリケーションのソースコードを見たところ、構造上セキュリティ面で脆弱性が散見されたため、弊社としてはアプリケーションの脆弱性をつかれたのだと判断しました。

WAFが有効だと判断した理由

Q:具体的にプログラムのどんな脆弱性が狙われたとお考えですか。

実際にどんな脆弱性が悪用されたのかは、Webサーバのログを調査すればある程度の判定が可能です。しかし、この件ではWebサーバに1ヶ月分のログしか残されておらず、最初にどのアプリケーションが攻撃されたのか、特定するための情報が不足していました。ただ、特定には至らないまでも「プログラムレベル、アプリケーションレベルでの脆弱性が悪用された」ことはほぼ確実でした。ということは改ざん再発を防ぐ対策として、Webアプリケーションファイアウォール(以下 WAF)を導入し、システムを使って主要な脆弱性すべてを塞ぐのが有効といえます。お客様にその旨を提案して了承を得たのち、WAFの本格的な比較検討に入りました。

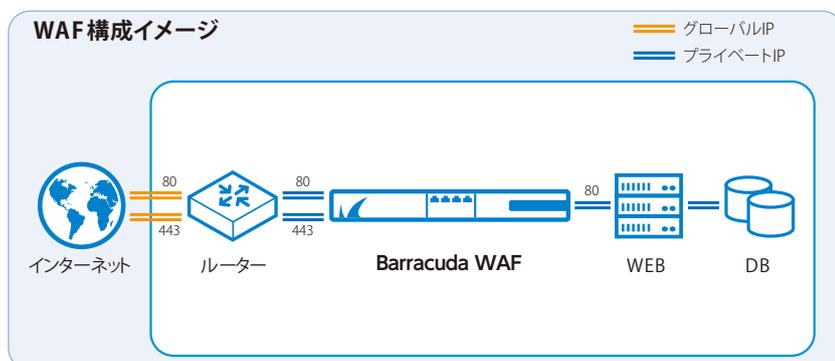
WAF選定の基準

Q: 数あるWAF製品の中から、Barracuda WAFに決定した理由、経緯をお聞かせください。
 WAFの導入に際し「価格と機能のバランス」「導入の迅速性」「設定の容易性と柔軟性」を要件としました。「価格と機能のバランス」では、一般に高価な製品が多い印象のあるWAFの中で、A社が導入しやすいコストパフォーマンスの高い製品を検討する必要がありました。「導入の迅速性」では、Webサーバへの再攻撃、再改ざんを防ぐためにも、導入するWAFは「発注後、直ちに納入、稼働可能なもの」が望ましいと考えました。「設定の容易性と柔軟性」では、今回はアタックされた脆弱性が特定できていないことを考慮し、「まず複数の脆弱性をすみやかに塞ぐことが可能なブラックリスト型のWAFを導入し、その上で通すべき通信をチューニングする」方法が適切と考え、それが容易に行える製品を求めました。また、今後のお客様ニーズに柔軟に対応できる様、詳細の設定変更が自由に行える必要もありました。

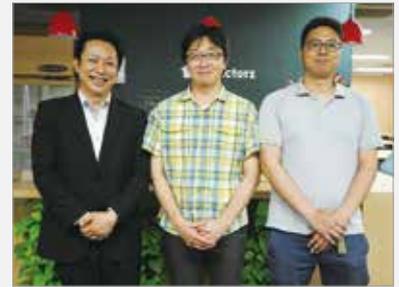
これら要件を、弊社のハードウェア、ソフトウェアの主要調達先であるデジタルテクノロジーに伝え、候補製品の提示を受け比較検討しました。当初は「導入の迅速性」「設定の容易性」ではクラウド型WAF、「設定の柔軟性」ではアプライアンス型かと思いましたが、Barracuda WAFは「仮想アプライアンスとして導入可能」な点が大きなメリットで、実機の到着を待つことなく、発注後ただちに導入可能です。「価格と機能のバランス」についても十分満足のいくものだったため、Barracuda WAFが要件に最も合致していると判断し、導入を決めました。

サービス提供者の視点から見たBarracuda WAF

Q: 各種サービス提供者の視点から見たBarracuda WAFへの評価をお聞かせください。
 弊社では近い将来、Barracuda WAFを含めた独自のセキュリティサービスメニューをつくり、顧客への提供を検討しています。サービス提供者にとって「仮想アプライアンス」という仕様は、高速導入が可能であり、かつ「資産保有の負担（いわゆるTCO）」がありません。またマニュアルを見なくても直感的に操作、設定が可能で、誤設定が生じにくいインターフェースも、サービス品質を確保する上で良い仕様です。相談した際、迅速に検証ライセンスを払い出していただけしたことや、テクニカルサポートなどの対応レスポンスが早いのも素晴らしいと思います。ディレクターズでは、引き続き、お客様に選ばれるホスティングサービスを展開すべく、セキュリティの分野にも注力していく方針です。バラクーダネットワークスにはそれら弊社の取り組みを、優れた製品とサポートを通じて後方支援していただくことを希望しています。



製品に関するお問い合わせは下記へ



中: 株式会社ディレクターズ
 代表取締役 加藤慶氏
 右: アシスタントエンジニア 末留雄介氏
 左: 販売代理店 デジタルテクノロジー
 吉浦弘高氏



株式会社ディレクターズ
 アシスタントエンジニア
 末留雄介氏

Barracuda Web Application Firewall



ハッカーからの攻撃をブロックし、顧客情報流出を阻止するWAFの決定版。2007年から7年連続、国内販売台数シェアNo.1の実績*

* 富士キメラ総研: 2014ネットワークセキュリティビジネス調査総覧<上巻: 市場編>